

多賀工業会 東京支部会報

2019年5月 第22号



<自由に生きる>

茨城大学工学部同窓会・多賀工業会東京支部

挨拶

支部長 小林 一（昭 38 学機）



多賀工業会東京支部の皆様には、益々のご健勝の事とお慶び申し上げます。
日頃より支部の運営にご理解並びにご支援をいただき、心からお礼申し上げます。

昨年の会報（第 21 号）の中でお話した通り、支部の財政状況が極めて厳しく、3 年後には繰越金が底をつく状況に歯止めをかけるために経費の削減、同窓の集い運営費の削減、会報の発行、発送費用の削減を行ってきました。結果を先に申し上げます。約 25 万円の黒字化が達成できました（詳細は会報に記載の平成 30 年度会計報告にてご覧いただければ幸いです）。皆様のご理解並びにご支援に、改めて感謝申し上げます。

2019 年は、支出の削減を継続します。一方で収入の柱である年会費の減少に歯止めをかけ、増加させる事に取り組まなければなりません。多賀工業会に関心があり、活動に期待感のある若い人を見つけ出し仲間に加わっていただけるよう、幹事会が中心になって取り組みを進めてゆきます（いろいろな形の縁故にて、若い人が仲間になっていただけるのがよい方策と思います。どうか会員の皆様も自分の周りを見渡して、勧誘に動いていただくことをお願い申し上げます）。

最後に、支部会員の皆様の益々のご活躍とご健勝を祈念申し上げます。

◇茨城大学創立 70 周年記念講演会にぜひご参加ください！

本部発行の多賀工業会会報（第 62 号）とともに、皆様のお手元には案内が届いて居ると思います。青春時代に仲間と学び、クラブ活動・遊び等に明け暮れた時を振り返ってみるまたとないチャンスかもしれません。一人で参加するのどうかなーと、思いの方もいらっしゃる事と思います。東京支部では、当日に支部会員の皆様が集まり易いように運営事務局と相談しておきます。

また、東京にて開催されますが、千葉県支部・埼玉支部とも連携をとって参加者を募ろうと進めております。皆様も連絡を取り合って、ぜひ参加しましょう。なお、チバニアンとは、今から 77 万年～12 万 6 千年前の地質年代の時代名称で、千葉県市原市養老川沿いの地層からその時代の痕跡を茨城大学と国立極地研究所が共同で発見し、その土地にちなんで「チバニアン（千葉の時代）」と命名される見込みです。地球史の名称に日本の地名が初めて登録されれば、茨城大学関係者はじめ日本国民の誇りであります。

茨城大学創立 70 周年記念講演会に参加しよう！

日 時：2019 年 10 月 26 日（土）受付開始 13:30 講演会 14:30～16:00

会 場：一橋講堂（東京都千代田区一ツ橋／学術総合センター2 階）

講 師：岡田 誠（茨城大学理学部教授・チバニアンと地質時代）

その他：要事前申込み（ご家族同伴可）記念講演後、懇親会（5 千円会費制）もあります

表紙の写真：＜自由に生きる＞

撮影地：長野県立科町芦田（2016 年 7 月）

現役時務めていた会社の山荘がある長野県蓼科高原には、OB として毎年行っておりました。3 年ほど前、工学部の同窓生 4 人で軽井沢からのドライブ中に林越しに馬の群れを見つけ、せせこましい日常から隔離された世界で、広大な空と大地を背景に自由に生きる馬の姿を撮ったものです。

坪 弘（昭 37 学機）

2019年度(第39回)多賀工業会東京支部同窓の集いご案内

1. 日時 2019年7月6日(土)午後0時30分から

2. 場所 アルカディア市ヶ谷(右図参照)
東京都千代田区九段北4-2-25
電話 03-3261-9921(代表)

交通: JR市ヶ谷駅(中央線)下車徒歩3分
地下鉄市ヶ谷駅(有楽町線、南北線、
都営新宿線のA1出口)

3. 会費 8,000円(当日受付にて申し受けます)
女子会員は4,000円とします。

4. 総会 午後0時30分~午後1時00分

5. 懇親会 午後1時10分~午後3時00分

6. 写真展 総会の会場内に展示します。[一般会員の方からの出展を歓迎します。陳列の都合上事前に写真部連絡窓口(17頁参照)の小林渡までメールで連絡下さい。]

7. お願い 出欠のご返事は6月22日(土)までに同封のハガキにてお願いします。
出席連絡後予定変更で欠席となる場合は、6月29日(土)までに連絡をお願いします。
それ以降の欠席には会費のキャンセル料を頂くことになります。

また、出欠にかかわらず、お手数でも同封の振込用紙にて、年会費2,000円の振込みをお願い申し上げます。出席される方は、極力会場での年会費納入をお願い致します。

8. お問い合わせ先

飯塚 英一(昭46学電) TEL: 045-755-1588 E-mail: elias_ii.ggr@f5.dion.ne.jp



2019年 第22号 目次

挨拶	-----	小林 一	-----	1
報告	2019年度(第39回)同窓の集い開催のご案内	事務局	-----	2
	第22号目次	事務局	-----	2
	平成30年度(第38回)同窓の集い報告	テニス部	-----	3
	平成30年度(第38回)同窓の集い写真集	事務局	-----	4
	平成30年度(第38回)出席者名簿	飯塚 英一	-----	5
	平成30年度東京支部会計報告	佐藤 将彦	-----	6
	2019年度東京支部会計予算(案)	佐藤 将彦	-----	6
	『多賀工業会フォーラム・IN東京』開催	大泉 雅靖	-----	7
随筆	溪流釣りー秘めた楽しみを求めて「骨酒」	寺内 賢一	-----	8
	年をとっても	小沼 淳志	-----	9
	シジュウカラはお客様	山本 蕃	-----	10
	始まりは工学部生協から	萩野谷 聡	-----	11
	レンタルボートの世界	本名 幸雄	-----	12
支部めぐり	栃木支部会の紹介	松谷 正光	-----	13
同好会活動	囲碁部	田中栄太郎	-----	14
	ゴルフ部	佐藤 将彦	-----	15
	山遊会	小森 廣樹	-----	16
	写真部	小林 渡	-----	17
	平成29年度同窓の集い作品展出展写真から	写真部	-----	18
	女子会	鈴木 葉子	-----	19
	テニス部	河上 弘一	-----	20
お知らせ	ホームページ編集室より・編集後記	ホームページ・会報編集室	-----	21
	平成30年度会費納入者・寄付者名簿	飯塚 英一	-----	22
協賛広告	ジュン・ホーム、いすゞ電機工業所、大協印刷		-----	裏表紙

平成 30 年度(第 38 回) 東京支部「同窓の集い」報告

テニス部 河上 弘一 (昭 38 学機)

東京支部『同窓の集い』を 7 月 14 日 (土) にアルカディア市ヶ谷にて開催致しました。

新しく就任された杉田龍二多賀工業会会長はじめ、各支部 (千葉県、埼玉、水戸勝田、静岡、いわき、仙台、日立総合) 代表の皆様をお迎えし、出席者は 65 名を数えました。27 年度同窓の集いをゴルフ部が担当して以来、28 年度は写真部・29 年度は囲碁部・30 年度はテニス部と同好会が交代で年度幹事を務めるルールも板についてきた感じがします。また、毎年同じような内容を繰り返すことを続けてきましたが、今年から必要な内容を短い時間で効率よく行うことに主眼を置き、経費の削減効果も得ようとの目的でやり方を大きく変更しました。

- ・ 昨年は講演会があったが、今年はない!
- ・ 昨年は 2 会場を使用した、今年は一会場のみ!
- ・ 昨年は開会から閉会まで 4.5 時間だったが、今年 2.5 時間!

当日は非常に暑い日であったことや、3 連休の初日という不利な開催日設定であったにも関わらず御出席頂いた皆様に厚く御礼申し上げます。

◇第 1 部 東京支部総会 (12:30~13:00、4F 鳳凰の間)

昨年非常に評判が良かったので、今年も太田悦子 (昭 60 学電) 幹事が司会を担当しました。始めに、亡くなられた会員に黙祷を捧げました。次に、小林一 (昭 38 学機) 支部長から挨拶と支部活動についての報告があり、続いて御来賓を代表して杉田龍二 (昭 49 学機) 多賀工業会会長に御挨拶を戴きました。その後、総会の議事に移りました。



<司会の太田幹事> <小林支部長挨拶> <杉田会長御挨拶>

議事

1. 会計報告 (29 年度決算、30 年度予算)
佐藤 将彦 (昭 43 学子) 会計幹事
2. 会計監査報告
田中栄太郎 (昭 40 学化) 会計監事
3. 支部会則の改訂
大泉 雅靖 (昭 40 学精) 幹事長

質疑応答を経て、原案は全て承認されました。

◇第 2 部 懇親会 (13:10~15:00、4F 鳳凰の間)

ここからは、年度幹事であるテニス部河上弘一 (昭 38 学機) 部長が司会を担当しました。



<司会:河上幹事>



<歓迎挨拶:上月顧問>

上月秀俊 (昭 36 学機) 顧問の歓迎挨拶の後、初参加者 5 名を紹介し引き続き一人ずつスピーチをお願いしました。次に顧問の音頭で乾杯し、出席者は 8 テーブルに 8~9 人ずつ別れて大いに飲み、かつ、食べながら歓談しました。

その後頃合いを見て、森田徹郎 (昭 42 学電) 副幹事長にフルート演奏を披露して戴き、引き続きフルート演奏をバックに校歌・吼洋寮寮歌を合唱して大いに盛り上がりました。最後は、兼子八郎 (昭 38 学電) 副支部長の中締め (三本締め) で閉会となりました。



<フルート演奏:森田副幹事長>



<校歌・寮歌斉唱>

◇写真展 (12:30~15:00、4F 鳳凰の間廊下)



<13 名で 22 作品を出展>

写真部メンバーの力作が多数展示されました。中には著名な写真・美術展で賞を取った作品もあり、見学者の興味を

大いにそそるものばかりでした。

以上

平成 30 年度(第 38 回)同窓の集い写真集



<懇親会 1 御来賓の皆さん>



<懇親会 2 支部幹部の皆さん>



<懇親会 3 昭和 30 年代後半卒の皆さん>



<懇親会 4 昭和 38 年卒の皆さん>



<懇親会 5 昭和 40 年前後卒の皆さん>



<懇親会 6 昭和 40 年代卒の皆さん>



<懇親会 7 女性陣と若手の皆さん>



<懇親会 8 担当同好会 (テニス部) >

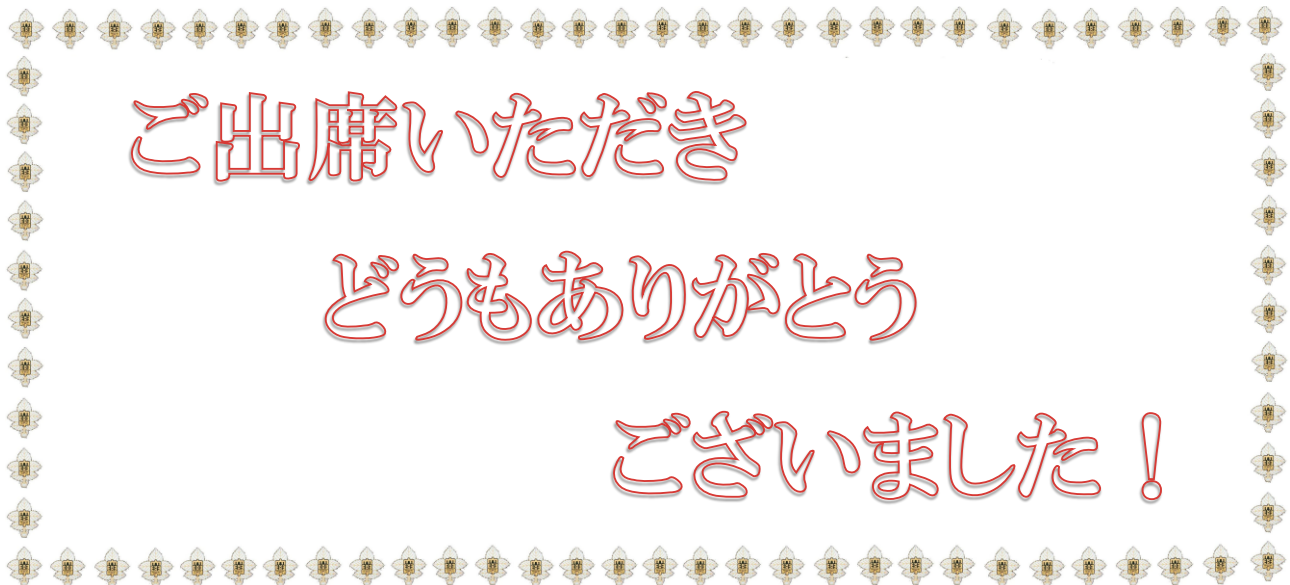
平成 30 年度多賀工業会東京支部「同窓の集い」出席者名簿

〈来賓〉 8 名 (敬称略)

杉田 龍二	多賀工業会	会長	(昭 49 学子)				
高橋 邦彦	千葉県支部	副支部長	(昭 41 学機)	新江 眞	静岡支部	支部長	(昭 44 学機)
		兼幹事長		鈴木 尚	いわき支部	副幹事長	(昭 52 院機)
八代 利之	埼玉支部	幹事長	(昭 43 学金)	横塚 知典	仙台支部	副幹事長	(昭 53 学金)
加藤 清	水戸勝田支部	副支部長	(昭 50 院精)	小沼 淳志	日立綜合支部	副支部長	(昭 41 学化)

〈会員〉 57 名 (敬称略)

山崎 慎一郎	(昭 31 学原)	大塚 進	(昭 38 学化)	藤枝 伸一	(昭 45 学子)
矢野 睦男	(昭 32 学原)	白石 道彦	(昭 38 学化)	黒澤 郁雄	(昭 45 学精)
上月 秀俊	(昭 36 学機)	高木 二郎	(昭 38 学化)	飯塚 英一	(昭 46 学電)
森永 隆宏	(昭 36 学機)	矢部 功一	(昭 38 学化)	狩野 守	(昭 46 学電)
飯村 卓郎	(昭 36 学電)	磯部 亮	(昭 38 学精)	金子 芳久	(昭 48 学機)
小宅 仁	(昭 36 学電)	矢嶋 國男	(昭 38 学精)	村上 宗久	(昭 48 学機)
小室 哲夫	(昭 36 学金)	原 俊彦	(昭 39 学電)	大森 尚比古	(昭 48 学経)
鈴江 芳雄	(昭 36 学金)	田中 栄太郎	(昭 40 学化)	柳下 幸夫	(昭 49 学機)
河上 弘一	(昭 38 学機)	大泉 雅靖	(昭 40 学精)	岸添 義彦	(昭 50 学精)
小林 一	(昭 38 学機)	寺 紘一	(昭 40 学精)	武藤 和望	(昭 52 院金)
桜井 衛	(昭 38 学機)	高橋 伸二	(昭 41 学機)	小澤 喜宏	(昭 53 学子)
丹下 宏	(昭 38 学機)	青野 潔	(昭 41 学化)	加藤 邦治	(昭 53 学子)
徳江 景英	(昭 38 学機)	橋川 隆夫	(昭 41 学化)	丸島 國義	(昭 55 院電)
中村 好秀	(昭 38 学機)	小森 廣樹	(昭 42 学機)	太田 悦子	(昭 60 学電)
兼子 八郎	(昭 38 学電)	森田 徹郎	(昭 42 学電)	鈴木 葉子	(昭 62 学化)
後藤 紀夫	(昭 38 学電)	山田 恵規	(昭 42 学電)	東 學	(平 08 院生)
小林 渡	(昭 38 学電)	山本 蕃	(昭 42 学精)	張 立業	(平 24 院情)
佐々木 登喜夫	(昭 38 学電)	藤沼 隆夫	(昭 43 学機)		
寺内 賢一	(昭 38 学電)	佐藤 将彦	(昭 43 学子)		
綿引 貞男	(昭 38 学電)	小滝 麟太郎	(昭 45 学電)		



平成30年度 多賀工業会東京支部 会計報告

収入の部 平成30年1月1日～平成30年12月31日 (単位：円)

費目	予算	実績	予算差	摘要
年会費	350,000	396,000	46,000	198口(147名)
本部援助金	183,700	183,700	0	
同窓の集い会費	542,000	565,468	23,468	65名、フォーラム参加費(18千円)など含む
広告料	45,000	45,000	0	3件
寄付・利息	50,000	28,455	-21,545	内、利息(1円)
収入の部計	1,170,700	1,218,623	47,923	
繰越金	529,276	529,276	0	
合計	1,699,976	1,747,899	47,923	

支出の部

同窓の集い会費	453,035	433,406	-19,629	
総会場・懇親会費	413,035	398,862		両会場統合、参加者65名
その他諸費用	40,000	34,544		
会報費	350,130	260,749	-89,381	A4版24頁全カラー；450部 作成
会報印刷費	285,889	245,370		印刷費(150,000円)、発送費その他(95,370円)
会報配送費	40,241	-		印刷会社に一括委託
編集雑費	24,000	15,379		
会議費	90,000	34,005	-55,995	幹事会年2回に減、懇親会援助費削減
交通費	87,000	59,606	-27,394	
本部・支部総会参加交通費	15,000	20,412		本部・5支部総会参加
一般交通費	72,000	39,194		幹事会年2回に減
交流費	140,000	170,843	30,843	
本部・支部総会参加会費	70,000	60,000		本部・5支部総会参加
同好会援助	60,000	76,000		支援費一律前年度比半減、支部間交流費は都度
雑費	10,000	34,843		
振込み費	10,000	11,750	1,750	年会費送金加入元負担
支出の部計	1,130,165	970,359	-159,806	
繰越金	569,811	777,540	207,729	三菱UFJ銀 ¥106,372 ゆうちょ銀 ¥497,680 現金 ¥173,488
合計	1,699,976	1,747,899	47,923	

以上の通り、報告致します。

平成31年 1月23日

会計幹事

佐藤 将彦



監査の結果、上記に相違ないことを認めます。

平成31年 2月8日

会計監事

高木 二郎



会計監事

田中栄太郎



2019年度 多賀工業会東京支部 会計予算(案)

収入の部 2019年1月1日～2019年12月31日 (単位：円)

費目	予算	前年度実績差	摘要
年会費	350,000	-46,000	175口(前年度予算並み)
本部援助金	183,700	0	前年度同額
同窓の集い会費	520,000	-45,468	65名(前年度実績並み)
広告料	45,000	0	3件
寄付・利息	50,000	21,545	前年度予算と同額
収入の部計	1,148,700	-69,923	
繰越金	777,540	248,264	
合計	1,926,240	178,341	

支出の部

同窓の集い会費	433,000	-406	65名(前年度実績並み)
総会場・懇親会費	400,000	1,138	
その他諸費用	33,000	-1,544	
会報費	263,100	2,351	A4版24頁全カラー；450部
印刷会社発注費	251,100	5,730	印刷費(150,000円)、発送費その他(101,100円)
編集雑費	12,000	-3,379	
会議費	50,000	15,995	
交通費	50,000	-9,606	前年度実績並み
本部・支部総会参加交通費	15,000	-5,412	
一般交通費	35,000	-4,194	
交流費	160,000	-10,843	前年度実績並み
本部・支部総会参加会費	50,000	-10,000	
同好会援助	76,000	0	前年度実績
雑費	34,000	-843	
振込み費	10,000	-1,750	前年度実績並み
支出の部計	966,100	-4,259	前年度実績並み
繰越金	960,140	182,600	
合計	1,926,240	178,341	

[茨城大学工学部多賀工業会 フォーラム・IN 東京]

幹事長 大泉 雅靖 (昭40学精)

1. フォーラム開催のねらいと実績

多賀工業会の活性化・会員相互の交流を目的にフォーラムを開催しました。学校や研究機関、実業界で経営者・研究者・技術者として活躍してきた多賀工業会同窓の講師の実務経験や人生経験を中心に講話をしていただきました。併せ、講師や参加者との交流・懇親を深め、皆さんの仕事に生活の充実に役立てただけを目的に開催しました。終了後は講師を囲んでの懇親会を開催し楽しい一時を共有しました。従来発行の「多賀工業会東京支部会報」で第一回・第二回・第三回のフォーラム開催状況を報告しております。

2. 第四回フォーラム・2018/09/25 開催

1). 矢野 睦男 氏 (昭和32年原動工学科)



茨城大学卒業後、特殊ポンプ工業株式会社(現:日機装)入社しミルトロイポンプ・ケミポンプ・缶水処理装置等のサービスの技術者・仕事人として、後半は水質調整装置関連事業の製造サービス関連の工場長・取締役として活躍して

てきました。日機装退職後、関連会社の日機装 YSI (現:日機装サーモ)では互換性サーミスターの製造業務を担当しました。退職後は奉仕期(ボランティア)として横浜青葉区のパソコン教室のスタッフとして視覚障害者・高齢者の方々にパソコン操作を指導するとともにHPで沿線の駅を中心としたバリアフリー情報を発信しています。又、少年時代に長崎の自宅を原爆で失いご家族がご苦労され本人は疎開で命を守れたお話はとても感動的でした。多賀工業会東京支部幹事としても長年にわたりHP担当幹事を担当しました。

3. 第五回フォーラム・2019/03/16 開催

1). 太田 悦子 氏 (昭和60年電気工学科・支部幹事・女子会会長)



茨城大学卒業後、日本光学工業(株)[現(株)ニコン]に入社。初の設計・研究部門以外の製造技術部門に配属される大卒技術系女性社員となり、ステッパーのハードウェア等を担当。

英国スコットランドやドイツへの長期出張、ニコン海外子会社(西ドイツ)への出向もニコン女性社

員初でした。家事都合による退職後はステッパーサービス業務を主とする(株)ニコンテックへの再就職を数回の後、6年間専業主婦。その後、東京大学大学院電気系工学専攻大津研究室で学術支援専門職員として研究、学生の研究サポートを担当し、現在は東京大学大規模集積システム設計教育研究センターにて微細加工技術開発サポートに取り組み、先端分野研究の裏方として活躍しています。今回は「工学部で学んだ事とその後～理系学部卒業生ということ」の題で、技術研究者として研究テーマの紹介を含め講話していただきました。女性の技術研究者としての考え方から、現在の仕事まで内容の濃い講話でした。

2). 小滝 麟太郎 氏 (昭和45年電気工学科)

茨城大学卒業後、(株)東芝土光敏夫社長の「東芝の悲劇」に感銘を受け入社、通信事業関連技術者として国交省・農水省・地方自治体等のダム・水管理制御システム技術者として活躍、建設省や農水省の委員会の中心メンバーとして海外の現地調査やJICA専門家として活躍し、各国大臣級・官公庁・各メーカー技術者との出会いが現在の幅広い人派と繋がっています。退職後はダム総合計測のジオテック(株)にて日本最大級の徳山ダム計測システム担当、その後(株)マイスター60にてシニア再就職支援に携わり多くのシニアの方々から感謝と評価を得てマスコミからの反響も大でした。その後(株)マックスのシニアビジネス室でミドル・シニアの再就職支援を継続しており、「高齢化時代に参考になる話」とした「TBSみのもんた朝ずばっと!」のマイスター60取材のDVDはとても参考になりました。また、国内外旅行や各OB会の写真撮影と配信を通して、幅広い人派を築くとともに情報交流しています。今回の講話は、豊富な情報を基に前向きに全力で取り組んできたことを伺わせました。



- ◇「第六回フォーラム」の開催予定
日時:2020年4月・(土曜日)
場所:東京都内・未定
講師:未定、詳細はHPにて後日ご案内します
連絡先:HP担当 黒澤 郁雄(45精密工学科)
8my66j@bma.biglobe.ne.jp
- ◇「多賀工業会フォーラムIN東京」講師募集
多賀工業会同窓の皆さんの「私の履歴書」・
「私の仕事」・「私の研究テーマ」・「私の趣味」・
「人生観」・「私の拘り」など多方面な講話を募集しております。
連絡先:HP担当 黒澤 郁雄(45精密工学科)

溪流釣り

一 秘めた楽しみを求めて「骨酒」一

寺内 賢一（昭 38 学電）

1. 北海道での溪流釣り



会社の先輩夫妻がニセコ山麓に 6 万坪の山林の中で生活しており、その敷地内を川幅 2～3m、深さ 10cm 程度、深いところでも 60cm ほどの流れの早い小さな清流が 1km ほどにわたって瀬音をたてている。

その川は人の背丈以上もあるクマザサやフキ、イタドリなどの雑草に覆われ、人出の入っていない立ち木や倒木があって岸を遡行することは非常に困難である。また川中釣行はところどころで倒木や流木が待ち受け、簡単に釣竿を振らせてくれない。勢い毛ばりは使えず餌釣りとなり多くの場合道糸を極端に短くした提灯釣りが強いられる。そのうちの 200m ほどが訪問時の漁場である。敷地内には湧き水の出ているところが 3～4 か所あり、清流にしか生息できない天然記念物で絶滅危惧種の日本ザリガニがいる。

一度上流へ釣友と二人で 1km ほど釣りのぼり隣地の温泉宿に入り込んでしまい、帰りは先輩に車で迎えに来てもらって 4km ほどの山道に戻ったことがある。また川下は底なし沼地のそばを抜けてヒグマでもいそうな人の入れない深い山あいを抜けて 3km ほどで尻別川に流れ込み日本海へと注いでいる。したがって川下からはスレていないバージンの魚がどんどん遡上してくる。10 数年前友人の一人が川下に向かって釣り下り迷子になってしまい、隣家の農夫に送って来てもらったことがあった。狭くて浅い清流の中に恐ろしくでかいヤツが潜んでいるとは到底思えないのである。



一般的に本州での溪流釣りはなかなか釣れず 1 日中釣り歩いてボーズの時も当たり前であり、大きな川の本流や山深い支

流でやっと 1 尾良型のヤマメを釣り上げることが出来るか否かである。下流の尻別川本流でも大ハヤは出ても小さなヤマメが数尾という釣果である。ところが先輩宅の庭先では大型のヤマメやイワナ、オシヨロコマ、ニジマス、ブラウントラウトが 4～5 日の滞在中に 40～50 尾も釣れるのである。北海道内の

溪流釣りでは知床半島付近や礼文島内と並んで最も大釣り出来るところなのである。これに味を占めここ 20 年弱の間毎年 1～4 回友達 3～5 人で押しかけ、薪割りの手伝いをしながら溪流釣りを楽しんでいる。敷地内で獲れる天然ヤマメや山菜とともに釣り上げた魚や骨酒で舌鼓を打ち、夜の更けるまで談笑や囲碁で過ごすのが至福の時なのである。また魚のはらわたをフキの葉で包んで自家製炭火で焼いたものは、香りといい味といい最高の酒のつまみである。

2. 骨酒

下戸の私ではあるが、ことコツ酒になると話は別である。外食時にフグの「ヒレ酒」とかイワナの「骨酒」を飲んだことはあるが自分で作るのは先輩宅だけである。骨酒には海魚でも川魚でも可能であるが、北海道で愛飲しているのは次のようなものである。

高級酒でも安酒でもほとんど変わらないため、安い酒を使って沸騰直前まで熱く燗をする。そしてはらわたを抜き塩などふらずに一昼夜ほど十分に乾燥させたヤマメやイワナを、炭の遠火でじっくり焼いて入れるのである。魚の大きさは関係ないが 10cm ほどの小さなヤマメが一番良く、10 の酒に 2～3 尾で



十分である。容器は蓋かラップで塞ぎ、魚のエキスが溶け出してコハク色を帯びてくるまで 30 分程度待つのである。蓋を取ると酒の芳香が辺り一面充満し、火を近づけると燃えるほどである。

薪ストーブの前でグイノミに注ぎ口に含んだ時の芳醇な香りと味はまた格別で、桃源郷に踏み込んだ気分になれるのである。

もちろん骨酒用の魚も腹に収めている。

著者プロフィール

- ・1963 年：日本電信電話公社（現 NTT）入社
（国内勤務後台湾、マレーシア、中国等勤務）
- ・1995 年：日中合弁リース会社 入社
- ・2005 年：日本電業工作（株）入社
- ・2009 年上記退社後は、2 か所のボランティア組織で活躍中（特定非営利活動法人 BHN テレコム支援協議会・情報通信国際交流会）

年をとっても

小沼 淳志 (昭 41 学化)

年をとっても、「色恋い」を忘れぬように！



表記のタイトルは多賀工業会 (昭 41 年卒) 以上の先輩の方々にお問い合わせのものでございます (お気に障ったらごめんなさい)。

私たちは定年退職し高齢者の仲間入りをすると途端に、服装にも外観にもこだわらなくなります。

要するにいつも普段着で家にゴロゴロと「ぬれ落ち葉」のように畳にへばりついているので奥さんが掃ききれなくて困ってしまうのです。そして年をとっても大切なことは何といても「色恋い」を忘れないようにすることだと思ふのです。そのためには、いつも服装身なりに気を付けて若々しく元気にどんどん恋をすることなのです。姿勢と歩き方も大事です。背筋をしゃんと伸ばして大股で歩く努力をします。もちろん恋は「片思い」でも大いに結構なのです。

そこで、昔々の笑い話をご披露いたします。「悲しすぎて」というお題目です。ある時一人の男が女房を亡くした。男の嘆きようはそれはそれは大変なもので、近所の者たちも思わずもらい泣きするほどでした。ところが葬式のある日のこと、心配した隣のおかみさんが様子を見に行くと、男はもう別の女 (ひと) と一つ床の中。あまりのことにおかみさんは青筋立てて怒鳴ったような。「お前さん、いったいどうゆうつもりなんだい？奥さんが死んでからまだ何日も経ってないのに！」「それがおかみさんよ！おいらあんまり悲しくて悲しくて、自分が一体何をしてるのか分からねえんだ！」

ついでにもう一つ昔話を。「物忘れ」というお題目。ある日のこと、村の年寄り 3 人衆が集まって話をしていた。年のせい、3 人寄るとどうしても出てくるのがグチ話。75 歳の年寄りが「この頃すっかり歯が弱ってしもうた。昔食ったものも今はもう食えん！」。「それはわしも同じこと。その上耳も遠くなつてのう、何べん呼ばれても気が付かんことが度々じゃ！」81 歳の爺さんもうなずきながら返事をする。すると次に 93 歳の爺様がため息交じりに言うことには「わしなんぞもっと大変じゃ！夕べ、ばあさんが針仕事をしてたもんで、思わず後ろから抱きついていったところが、*爺さんや、又するの、かえ、さっきしたばかりじゃないの！」とこうなんじゃ。人間九十も

過ぎると物忘れが激しくて困るわい。

こうなるともう一つ行きたくなります。「お医者様」という題目で、ある若い男が風邪を引いたので医者の方へ行き、のどを抑えながらささやくような声で「先生さまはおいでかね？」と言った。するとおかみが目くばせをしながら、これまたささやくように言ったとき、「今、ちょうど居ないから早くあがっておくれ！」。

こういう話ばかりだと多賀工業会の名に恥じますので、今度はもっとまじめな話を。「鮮度」という題で、ある寿司バーの話。店主に向かって客が言った「このマグロ、先週食べたものよりも随分と味が落ちたな！」。店主が怒って言った「そんなわけありませんよ！先週と同じマグロなんですから」。最後にもう一つ「酒のつまみ」という題目で、あるサラリーマンの家庭に不意の来客があった。妻が玄関に出てみると、夫の上司が訪問してきたのでした。夫は留守であったが「もしよろしかったらおあがりください」「そうですか、それでは遠慮なくあがらせていただきます」。妻はすぐに酒の用意をして出した。でもつまみになるようなものがないことに気づいた。「困ったわ！」するとそんな母親の姿を見た 5 歳の息子が「僕に任せて！」と言って台所から出て行った。しばらくして上司の所に男の子がやってきて「これどうぞ」と言って刺身の乗った皿を出した。「こりゃすまないね、おいしそうな刺身、ありがとう」上司は満足そうな笑みを浮かべ、刺身をつまみに酒を飲み始めた。上司が帰った後母親が、「本当に助かったわ、よく気が付いたわね！でもあの刺身、どこにあったの？」。男の子が答えた。「猫の皿にあったよ」

以上、お上品とは言えないものばかりでまことにごめんなさい。

最後に、

「いい夫婦、寄らずさわらず、逆らわず！」

「オイおまえ！ 嫁には言えず犬に言う！」

「美人薄命、多分妻は長生きするぞ！」

敬具

著者プロフィール

- ・昭和 41 年：工学部化学科卒業
- ・現在の主な役職
 - ・株式会社ジュンホーム取締役会長
 - ・多賀工業会日立総合支部副支部長
 - ・茨城大学工学部後援会長

シジュウカラはお客様

山本 蕃 (昭 42 学精)

1. 鶯 (ウグイス) と仲良しになる



私の故郷の茨城県鹿島町は自然豊かで、子供の頃から動物が大好きであった。中学生の時は友人の親から鳥籠の作り方を教わり、自分で竹ひごから作りメジロを数匹飼っていた。(本来は許可なく飼育するのは法令違反であったが…)

飼うのが難しい鶯を山で捕まえ、繰り返し時間をかけて手馴らしたのは貴重な体験であった。最初は籠の外から虫を手で与え、次に締め切った部屋でウグイスを籠の外に出して虫を食べた後は籠に戻るようにしつけ、更には朝に籠を開けて外に出して遊ばせ、夕方には籠に戻って寝る日々が続いた。しかし、3月初旬に春が近づき小鳥たちも繁殖期を迎えて伴侶を得たためか、二度と籠に戻って来ることはありませんでした。

2. シジュウカラとの出会い

私の家は、東横線綱島駅から西へ約 1.7 キロ離れた住宅街にあります。周囲に森林がないので、シジュウカラを見ることは稀でした。10 年前に庭のハナミズキに自作の巣箱を 2.5m の高さに置いたところ、翌年の春にシジュウカラがやって来て巣作りを始めた時は、驚きと喜びがありました。それ以来、毎年決まった頃にやって来て子育てから巣立ちまでを家族で見守るのが、恒例の楽しみになっています。

通常、シジュウカラは木の穴に巣を作るのですが暴風雨に耐えカラスなどの外敵から守れる巣穴を見つけられないため、最も安全な巣箱に遠くからやって来ていると思います。

(1) 巣作りから巣立ちまでの行動

毎年、事前に下見に来てから桜の満開を過ぎた 3 月 30 日頃に高らかに縄張り宣言した後に巣作りに入ります。巣材は木のコケやしゅろの毛などで、2~3 日で完成させ産卵に入ります。ここ 10 年間の産卵数は 4~6 個です。孵化するまでの期間は最後の卵を産んでから 14~18 日と言われ、4 月末までの 1 ヶ月間は余り姿を見せないため心配になります。

孵化すると、夫婦は日の出から日没までの 13 時間余り 5~20 分毎に虫を運び続け、本当に働き者です。10 日位過ぎると、子供達の声が「チイチイ」と聞こえてきます。この頃、猫に襲われることがあるので幹に登れないよう対策が必要です。約 3 週間経つと大きな声も親に似てきて、やがて巣立ちを迎えます。

無事に 6 羽が飛び立った時は、感激と安堵の気持

ちで一杯です。また、巣立った 6 羽が揃ってお礼参りに来た時の嬉しさは格別です。

(2) 過酷な環境での 2 番子育て

巣立ちから 2 週間、子供達の教育はオスに任せて、メスは次の子育てに取り掛かります。今度は家の北側の軒下に置いた巣箱に移りました。子育ての 6 月初旬から 7 月中旬までの期間は、梅雨と猛暑に見舞われ厳しい気候になるため大抵 2 羽しか育てません。特に、大雨や真夏日の中を一途に虫を運ぶ夫婦には感心させられます。(注) 時には、2 番子に入らないで 1 番子の子育てで終了する夫婦もいます。子育てを始めた時期が遅れた場合に多い。

(3) 悲しい出来事にお詫び

3 年前の 5 月 10 日でした。突然、雀が集団でやって来て巣箱を占拠してしまいました。巣箱を開けて見ると、巣立ちが近い 6 羽のヒナが傷ついて死んでいました。もっと早く雀を追い払うか、巣穴径を 30 ミリ以下にしていれば防げたのにと、後悔し心を痛めました。近くには、餌をくわえた夫婦が右往左往しています。この状態が 3 日間続いた時は、涙を流しながら巣箱を掃除しました。しかし、2 週間後です。ふと巣箱を見ると、あの夫婦が巣作りに戻って来たではありませんか。今度は感動の涙です。無事に 2 番子が巣立ち、少し心の荷が降りました。

『お疲れ様！また来春までさようなら！』

親子は飛び立って行きました。

《写真のクイズ》

このハナミズキの写真の中に虫をくわえたシジュウカラがいますので探してください。



答：巣箱の左側をじっくり見てください。シルエットで分かります。これから巣箱を取り付けてみたい方は下記のメールアドレスへどうぞ。

qq7b2e3d@eco.ocn.ne.jp

著者プロフィール

- ・1967 年：田村電機製作所 (現サクサ) 入社
 - ・2001 年：工業所有権協力センター 入社
 - ・2014 年：工業所有権協力センター 退職
- ◇ 趣味：犬、猫、ランチュウ、テニス

始まりは工学部生協から

萩野谷 聡(平 2 院金)



1988年(昭和63年)大学4年の春、就職するか大学院へ進学するかを考える時期だった。生協で昼食をとっていると、電波新聞の見出しに“NTT 分社化” “データ通信本部が分社独立” (現在のNTT データ) するとの記事が

目に入った。NTT といえば民営化されたばかりの電話と通信の会社、データ通信本部は本流ではない。可能性を感じながらも、自分には授業で使う簡単なプログラムしか作るこのできないポケットコンピュータがあるだけだった。2年後、工学部の先輩であり当時できたばかりのNTT データ通信株式会社の藤田社長が工学部講堂で講演をして下さった。新しいことが始まる、自分の道は決まった。



◇ 電子メールの可能性

入社してまもなく、電子メールの仕組みに関わることができた。コミュニケーションの手段は電話が主で、留守番電話もない時代だった。電子メールとネットワークを使った瞬時に相手がいなくても正確に自由に情報伝達ができる仕組みに驚いた。空間・時間を合わせなくてもコミュニケーションがとれる正確で自由で速い、もしこれが広がればコミュニケーションの形が変わる。アメリカの一角で、インターネットが広がり始めていた。しかし、まだ日本ではインターネットが無い時代である。ネットワークがなければ電子メールは届かない、すくなくとも当時の自分は夢物語と考えていた。こんなにも想像を超えて広がる世界を思いもよらなかった。

◇ 電子政府と大きな流れ

1990年代後半、アメリカでは電話で社会保障番号とパスワードを入力するだけで税金を納付できる優れた仕組みが出来上がっていた。クリントン大統領が電子政府を推進し、大きな成果を上げていたのだ。当時電気やガスのコンビニ収納は進んでいた

が、税金(公金)は銀行や郵便局の窓口でしか受け付けられなかった。納付者は窓口でまたされ、国庫に納められるまで手作業が多く電子化はされてなかった。そのため日本では、2000年小渕首相の下ミレニアムプロジェクトとして電子政府推進計画が発表された。タイミングよく私が携わっていた税金の収納ネットワークプロジェクトが、マルチペイメントネットワーク(ペイジー)として電子収納のネットワークとして採用された。税金(公金)のコンビニ収納も広まり、ほとんどの地方自治体の税も平日の銀行窓口に並ぶ必要なく、24hr 納付することが可能となった。市役所の収納課にいる弟の話では、払いたくても平日休めない人々にとってこのコンビニ収納は、まさに電子化の中でもっとも貢献があるとのことだ。この税金の収納票に、収納代行業者としてNTT データとの印刷を見かけると少し誇らしい。

◇ 広がり始めた AI

コンピュータが人間の知能よりも強力なレベルに達することを、シンギュラリティと言うらしい。チェスや囲碁などゲームの世界ではコンピュータが名人に勝利し、大学の入試に挑むプロジェクトができ、株はトレーダに代わってAIが取引をしている。今また音声インターフェースを備えたAIスピーカーが音声を認識し、家電の操作や銀行サービスなど様々なサービスをしようとしている。東京大学の入試に挑むAIもある。子供の頃テレビに写っていた未来の姿に、世界が少し近づいている。

◇ 次の世代の人々へ

パソコンから携帯電話、携帯電話からスマートフォンへ自由で便利になってきた。電子メールから“ソーシャルネットワーク”そしてAIの利用も広がってきた。工学部の生協で始まり、あれから30年近くが経った。今そこにいる彼らは、何を思っ立って行くのだろうか。

著者プロフィール

- ・平成 02 年：NTT データ通信株式会社入社
- ・平成 10 年：マルチペイメントネットワーク、コンビニ収納(税金 電子収納)
- ・平成 15 年：統合 ATM ネットワーク担当
- ・平成 20 年：クレジットカード決済サービス担当

レンタルボートの世界

本名 幸雄（平6 学子）

1. はじめに



皆さんは、小型船舶も自動車同様レンタルできることをご存知でしょうか。自分でオーナーになることは敷居が高いと思いますが、比較的手軽に始めることができる小型船舶のレンタルとボートライフについてご紹介します。

2. 小型船舶の免許制度



小型船舶の免許は、操縦できる範囲によって分かれています。私が取得した「二級小型船舶操縦士」の操縦できる範囲は、湖や川、湾などの陸岸にほぼ囲まれた水域や、海岸から5海里（約9キロメートル）までの海域になります。

二級小型船舶操縦士の試験は、身体検査・学科試験・実技試験を行います。学科試験は、小型船舶操縦者の心得や海上衝突予防法等の法規、その他運航に必要な内容から出題されます。実技試験は、実際に船を使用して出航前の点検、ロープの結索、離岸・着岸、蛇行（連続旋回）、ブイを利用した人命救助等を実施します。私の場合は、試験の前にマリナーで学科の講習を丸1日、実技の練習を3人1組で半日ほど実施して試験に臨みました。試験当日は実技試験の実施が危ぶまれるほどの風の強さで、大変操船しづらい中での実技試験となりましたが、学科試験とあわせて無事合格することができました。

3. 小型船舶（ボート）のレンタルについて

ボートをレンタルするためにはクラブに入会する必要があります。私の入会したクラブは、日本全国に100か所以上のマリナーがあります。旅先で利用できるのもレンタルボートの魅力です。レンタルするボートは、「クルージング向き」「フィッシング向き」等、利用スタイルに合わせて選ぶことができます。

4. クルージング

私は東京湾を中心にクルージングを満喫しています。これまで、千葉県の木更津、東京都の江戸川、勝どき、神奈川県の大磯半島のマリナーから出航しました。レンタルボートにはクルージングに便利なGPS

を利用した海図も表示されます。『海ほたる』や東京湾アクアラインのトンネル内部の空気の排気等をして



ている人工島である『風の塔』、東京オリンピックの会場を建設している『お台場』周辺や『レインボーブリッジ』、『羽田空港』に離着陸する飛行機

を海側から眺めたり、『ランドマークタワー』や『赤レンガ倉庫』を周遊する横浜方面、『初島』までの相



模湾横断、隅田川から『東京スカイツリー』を眺め、『浜離宮恩賜庭園』へも隅田川からアプローチしました。桜の時期の隅田川は

大変人気があり、レンタルの予約は大変です。ようやく予約を取ったものの、レンタル当日は風が強く、出航できなくて悔しい思いも経験しました。

5. フィッシング

クルージング以外にも、レンタルボートには魚群探知機が装備されているため、『釣り』を楽しむことが



できます。私はボートに乗るようになってから釣りを始めました。場所はやはり東京湾です。

房総半島の南側、金谷や館山のマリナーから出航し、『ジギング』で青物・真鯛・タチウオ等を狙っています。しかしまだまだ初心者で、これまで釣れた魚は本命以外の魚ばかりですが、おかげでこれ

から長く楽しむことができる趣味となりました。

6. 最後に

会社の先輩に誘われ、これまで自分では全く考えてもみなかった船を操船するようになりました。普段と違う角度から見る風景に新鮮さ・非日常を感じられるレンタルボートの世界、少しでも興味のある方は挑戦してみたいかがでしょうか。

著者プロフィール

・平成6年：新東京国際空港公団
「現成田国際空港（株）」入社
◇趣味：ボートでのクルージング、釣り、乗馬、
絵画鑑賞

栃木支部会の紹介

栃木支部会支部長 松谷正光（昭和 41 学精）



栃木支部会総会は平成 30 年に第 34 回、平成 31 年に第 35 回を迎えます。支部を支部会と呼ぶのは群馬県の方も含まれているからです。栃木支部会も御多分に漏れず会員の減少があり、財源が厳しく他支部への参加はやめ、本部の総会のみ出席することを原則としています。

同好会としてはトレッキングとゴルフがありますが、平成 29・30 年度は行われませんでした。

ただ誇れるのは総会の講演会講師は会員の中から選ぶことができ、平成 28 年度は 41 学機神原哲夫氏「文化大革命以降の中国事情について」、29 年度は 58 院機阿久津孝信氏「産業機械用ディーゼルエンジンについて」、30 年度は 48 年学電小宅俊之氏「セカンドライフとしての日本語教師」を講演して戴きました。

また、植竹一郎前支部長（昭和 41 学電）の竹細工教室、さらには工場見学としてコマツ小山工場（58 院機阿久津孝信氏）およびスバル（旧富士重工）（43 学機市村茂夫氏）を企画しました。

栃木支部会会報発行は毎年 7 月か 8 月発行で、昭和 63 年創刊、平成 30 年度で 32 号、平成 31 (2019) 年 7 月に 33 号発行予定です。



栃木県の象徴と言える世界遺産の日光東照宮。国宝にも指定されている「日光東照宮・陽明門」の大修理が完成した。撮影：黒澤和人(昭 51 学精)



<宮田敏幸氏(昭 46 学精)のフルートで校歌・寮歌を斉唱>

著者プロフィール

- ・昭和 41 年：(株) 松谷製作所 [現マニー (株)] 入社
 - ・昭和 61 年：代表取締役専務、平成 25 年：名誉特別顧問
 - ・平成 29 年：多賀工業会栃木支部会支部長就任
- ◇主な公職：栃木県薬事工業会会長・他

囲碁部

部長 田中 栄太郎 (昭 40 学化)

現在、会員の登録者は、昭和 31 年卒の先輩から 46 年卒の方々までの 22 名で、棋力は八段から 3 級までいろいろです。

大会は年に 4 回で、2 月・5 月・11 月の第 2 土曜日と 8 月の第 1 土曜日に神田駅近くの碁会所「新いずみ囲碁ジャパン神田」で行います。

試合は、午前 11 時から夕方まで、参加者各人が 5 回対局する方式で熱戦を繰り広げます。初参加時の棋力は申告制で、ハンディ制を採用しているので段級位にかかわらず勝つチャンスがあるような運営システムでやっています。成績次第で、段級位が昇降します。

本大会には東京都をはじめ埼玉県、千葉県およ

び神奈川県各地から遠路はるばる参加される方もおられます。また、埼玉支部囲碁部との交流もあり、囲碁を通じての親睦を深めています。

会費は 2,000 円 (入場料、運営費を含む) で、1 位から 6 位まで (参加者数等による変更有り) が入賞となり、実力を発揮できなかった方 1 名にも奨励賞が授与されます (準スイス方式を採用)。

平成 29 年と 30 年の 10 月に、いわき市の会員宅に 1 泊しての非公式大会を行い、翌日スパリゾート・ハワイアンズで囲碁疲れを癒しました。

対局終了後、会場近くで希望者による簡単な懇親会を行っています。囲碁に関心のある方は、是非ご参加ください。

連絡窓口

部長：田中 栄太郎 TEL：0466-82-4988

平成 30 年度の大会入賞者 (支部会報第 21 号記載以降) は以下のとおりです。

大会	開催日	優勝	準優勝	三位	四位	五位	六位	参加者
74	2018 05-12	寺内道義六段 (化 44)	山田五段 (電 42)	阿部四段 (子 44)	酒井五段 (金 44)	門井三段 (化 44)	藤沼五段 (機 43)	15 名
75	2018 08-04	酒井五段 (金 44)	寺内道義六段 (化 44)	藤沼五段 (機 43)	山下七段 (電 32)	飯村二段 (電 36)	田中四段 (化 40)	11 名
76	2018 11-10	小室五段 (金 36)	飯村三段 (電 36)	酒井五段 (金 44)	佐々木四段 (電 38)	藤沼五段 (機 43)	兼子二段 (電 38)	16 名
77	2019 02-09	藤沼五段 (機 43)	上田四段 (電 37)	山田六段 (電 42)	酒井五段 (金 44)	田中四段 (化 40)	兼子二段 (電 38)	14 名



第 76 回囲碁大会参加者 (場所：新いずみ囲碁ジャパン神田)

前列左から、山崎 3 級、佐々木四段、粕谷三段、兼子二段、白石二段

後列左から、田中四段、藤沼五段、山田六段、小室五段、門井四段、益子五段

酒井五段、飯村三段、安田四段

ゴルフ部



副部長 佐藤将彦 (昭 43 学子)



平成 30 年度活動報告と平成 31 年度活動計画は次の通りです。(氏名は敬称略及び、卒年の「昭」省略)。

近隣支部との合同開催が実現した、記念の年度になりました。具体的には、埼玉支部 (多賀むさしの会) と千葉県支部との合同にこぎつけました。

1. 平成 30 年度第 34 回春季 2 支部合同コンペ

- ・開催日：平成 30 年 3 月 27 日 (火)
- ・場所：リバーサイドフェニックス GC
(主催幹事は、埼玉支部)
- ・参加者：16 名 (内、埼玉支部 9 名、東京支部 7 名、以下、東京支部参加者記載、順不同)。
小林一 (38 学機)、磯部亮 (38 学精)、青野潔 (41 学化)、山田恵規 (42 電気)、小田浩靖 (43 機械)、角田勇 (43 学子)、佐藤将彦の 7 名。桜満開の中、行われました。
- ・優勝：埼玉支部で出場の平山隆司 (40 工化)、
2 位：青野、3 位：小林一。
- ・競技方法：持ちハンディ+新ペリア方式 (東京支部参加者)
- ・その他：五支部親睦コンペの選手選考会を兼ねました (原則、グロス上位の 4 名選出)。



2. 平成 30 年度五支部対抗懇親コンペ

(幹事担当 千葉県支部)

- ・開催日：平成 30 年 6 月 1 日 (金)
- ・場所：習志野 CC キング・クイーンコース
- ・参加者：12 名 (3 組)。当支部からは、小林一、磯部 亮、青野 潔、西岡周二 (47 学機)。残念ながら、栃木支部、水戸勝田支部不参加の少し寂しい大会でした。が、天気は直前日の雨とはうって変わり、飛び切りのゴルフ日和となり、各位の日頃の行い？が幸いしたものと思っております。各位、日頃の実力を遺憾なく発揮し、団体戦が準優勝、個人戦は、1 位に青野、4 位に小林一、8 位に西岡、11 位磯部の好成績でした (新ペリア方式)。



3. 平成 30 年度第 35 回秋季 3 支部コンペ

- ・開催日：平成 30 年 9 月 14 日 (金)
- ・場所：紫 CC (紫あやめ 36) あやめコース
(主催幹事は、東京支部)
- ・参加者：16 名 (内、埼玉支部 5 名、千葉県支部 4 名、東京支部 7 名、以下、東京支部参加者記載、順不同)。小林一、磯部亮、大泉雅靖 (40 精密) 平山隆司、青野潔、西岡周二、佐藤。皆様の日頃の行いが宜しく、予報を覆して朝方の雨も上がり、秋の気配が感じられた中、プレーを楽しみました。
- ・優勝： 工藤宜雄氏 (千葉県支部会員友人)、2 位：平山、3 位：青野。
- ・競技方法：新ペリア方式
- ・その他：張立業 (平 24 院) がプレー観戦参加をしました。



4. 平成 31 年度第 36 回春季合同コンペ (結果 HP)

- ・開催日：平成 31 年 3 月 29 日 (金)
- ・場所：坂東 CC

5. 2019 年度五支部対抗懇親コンペ (結果 HP)

(水戸勝田支部担当)

- ・開催日：2019 年 6 月 6 日 (木)
- ・場所：扶桑カントリー倶楽部

6. 2019 年度第 37 回/38 回秋季合同コンペ

(結果 HP)

- ・開催日：2019 年 9 月 (東京支部主催) /11 月 (千葉県支部主催) 予定
- ・場所：紫 CC (紫あやめ)・西コース/未定
入会、スポット参加を引き続き期待!!

連絡窓口 部長：青野 潔 044-954-2573

副部長：佐藤将彦 050-7524-094

山遊会

会長 小森廣樹 (昭 42 学機)

2018 年 5 月、三浦半島大楠山ハイキング、12 月に泉岳寺ハイクを行った。町歩きとしては 2 回目である。その概要を記します。

1. 第 55 回行事 三浦半島大楠山ハイキング

実施日：2018 年 5 月 24 日 (木) 日帰り

行程：(前田橋コース) 10:30 逗子駅出発 (バス) 一前田橋 (前田川遊歩道) 一大楠平 一大楠山山頂 242m (昼食) 一 (衣笠コースで下山) 一横浜横須賀自動車道下一 JR 衣笠駅一近くの店で反省会

参加者：6 名 (敬称略) 山崎慎一郎 (31 学原)、矢野睦男 (32 学原)、兼子八郎 (38 学電)、青野 潔 (41 学化)、藤沼隆夫 (43 学機)、小森廣樹 (42 学機)

〈概要〉大楠山は三浦半島のほぼ中央にあり、標高 242m と東京タワーよりずっと低いが、半島で最も高い山である。10:30 JR 逗子駅からバスで出発。逗子、葉山を通り抜け前田橋バス停で下車。11 時過ぎ、前田川遊歩道に入る。河畔を歩いて、山道に入る。低い山とはいえ道はかなりの坂道で意外にあなごれない。歩き始めて約 1 時間、やがて山頂に近い大楠平だ。ここで小休憩のち、15 分ほど歩き、13:10 大楠山山頂に着いた。



〈大楠山山頂で〉

ここで昼食。通信塔に登り 360 度視野で、北に追浜、東に横須賀の街、南には久里浜が見渡せた。「大楠山」と刻まれた石版をバックにして集合写真。13:30 下山開始。衣笠駅へ行く道を選んだ。道は何か所か急な坂道になって下るのに苦労した。低い山と軽く見ていたが下りも意外にたやすい道ではなかった。15:20 横浜横須賀自動車道下に出て、15:50 無事に JR 衣笠駅に到着した。このあと、駅近くの和食の店で反省会を行った。

2. 第 56 回行事 泉岳寺ハイク

実施日：2018 年 12 月 15 日 (土) 日帰り

行程：11:00 田町駅出発→11:06 江戸開城 (西郷南州・勝海舟会見之地) →クエート大使館前→済海寺前→荘厳寺前→皿小坂 (いらござか) →東京正心館前→泉岳寺

参加者：8 名 (敬称略) 山崎慎一郎 (31 学原)、矢野睦男 (32 学原)、小宅 仁 (36 学電)、小林 渡 (38 学電)、兼子八郎 (38 学電)、三好成實 (39 学機)、青野 潔 (41 学化)、小森廣樹 (42 学機)

〈概要〉JR 田町駅に 11 時に集合。泉岳寺へ行く前に田町駅周辺にある、西郷南州と勝海舟が江戸開城について会談した場所の碑を見物し、ここから泉岳寺まで歩いた。泉岳寺は播州赤穂の浅野家の菩提寺。途中にクエート大使館 (さすがに金持ち国だけあって立派な建物)、港区立公園 (旧フランス公使館跡地) を通り過ぎ、約 30 分で泉岳寺に着いた。前日は赤穂浪士討ち入りの日で、義士祭りが催され、参拝者で大賑わいであったが、この日は打って変わってゆったりと境内の四十七士お墓に参拝できた。



〈泉岳寺の前で〉

3. 山遊会総会

泉岳寺散策後、田町駅近傍のレストランで総会を行った。(13 時～15 時)

(1) 冒頭、去る 11 月に亡くなられた菅谷前会長に対する黙祷。テーマは今後、会をどう続けてゆくのか意見を出し合って検討。これまでのように存続させたい、という意見は一致。しかし、次期の会長等この日の決定は出せなかった。

(2) 次の計画として、来年の春多摩方面の花見の案が出された。

連絡窓口 会長：小森廣樹 045-573-3625
副会長：青野 潔 044-954-2573

写真部

部長 小林 渡 (昭38学電)

多賀いちょう写真部は会員13名で、年2回の撮影会・本部「こうがく祭」及び「支部総会写真展」への出展を実施しております。埼玉支部「ワンダーフォトクラブ」と連携して相互の撮影会に参加し、技術の向上を図るとともに親睦を深めております。

平成30年度の活動状況は、以下の通りです。

1. 初夏の撮影会

5月10日(木)、「北鎌倉新緑の名刹を訪ねる」と題した撮影会実施しました。円覚寺、東慶寺、浄智寺、明月院と美しい山門と階段、途中雨にあいましたが新緑の名刹楽しみました。参加者8名。

2. 東京支部総会写真展

7月14日(土)埼玉「ワンダーフォトクラブ」の協力で総勢13名、22点展示しました。サイズA3に統一しました。



明月院



浄智寺布袋様

3. 秋の撮影会

10月26日(金)、「レトロな町、子安運河を歩く」と題して実施しました。いまだに古い漁師町の風情を残す子安運河周辺をのんびり散策撮影、キリンビール横浜工場を試飲のビールの美味しかったこと。参加者8名。



子安運河



古井戸前にて

4. こうがく祭写真展

11月3日(文化の日)に工学部本館インフォメーションホールで展示し、多くの見学者が訪れました。5支部13名、23点展示しました。

5. 会員活動状況

鈴木日出男(30学原)・澤野孝慈(37学機)・小林渡(38学電)・高橋伸二(41学機)が全日本写真連盟に所属し、各種写真展・コンテストで活躍しております。

◇鈴木日出男

- ・第18回さいたま緑のトラスト写すコンクール 優秀賞
- ・第68回埼玉県展 入選
- ・第35回埼玉県写真サロン展 入選

◇澤野孝慈

- ・第63回2018全神奈川写真サロン 入選

◇小林 渡

- ・第2回2018フォトコンテスト神奈川自由部門 入選
- ・第63回2018全神奈川写真サロン 特選
- ・第3回全日本写真連盟支部対抗戦「ネイチャー・風景部門」 旭支部第8位

◇高橋伸二

- ・第35回埼玉県写真サロン展 入選
- ・第16回さいたま市美術展 入選

6. 入会の案内

部長：小林 渡

TEL/FAX：045-363-0785

E-mail：koba-wt@nifty.com

副部長：黒沢郁雄(45学精)

TEL/FAX：045-823-6532

E-mail：8my66j@bma.bigkobe.ne.jp

平成 30 年度同窓の集い作品展 出展写真から抜粋



「家路・ネパール」
鈴木 日出男 (昭 30 学原)



「小さな地層観察者・上海」
山崎 慎一郎 (昭 31 学原)



「仲よし・メキシコ」
森永 隆宏 (昭 36 学機)



「バルトの露天商・リトアニア」
坪 弘 (昭 37 学機)



「フェイス・築地」
小林 渡 (昭 38 学電)



「錦秋白川郷・白川郷」
三好 成實 (昭 39 学機)



「明日香・明日香村」
田中栄太郎 (昭 40 学化)



「廻せ！廻せ！・佐原」
高橋 伸二 (昭 41 学機)

女子会

副会長 鈴木(旧姓 西村)葉子(昭 62 学化)

多賀工業会の皆様、いつも東京支部女子会に温かいご支援をいただきますこと、感謝いたしております。今年度の活動をご報告させていただきます。

1. 同窓の集い

2018年7月14日(土)に2名の女子会メンバーが参加しました。懇親会では、留学生として工学部に来られた後、日本で就職された卒業生や、多彩な趣味で地元茨城とつながりを持たれている会員の方と話をさせて頂き、大いに刺激を受けました。

2. 第五回多賀工業会フォーラム・I N東京

2019年3月16日(土)「工学部で学んだ事とその後～理系学部卒業生という事」と題し女子会会長太田さんが講演しました。

3. 女子会メンバーの近況報告

今回は、女子会設立当初からのメンバーで日立地区を取りまとめてくださっている高野さんに、退職後ご活躍されている近況を教えてくださいました。高野さんは、日頃から女子会運営への的確なアドバイスをくださっています。

高野(旧姓 金沢)たい子(昭 53 学情)

「退職後、いろいろな活動をしているようですね、近況を投稿してみませんか？」というお声掛けをいただきました。あれこれクビを突っ込んでいただけで着地点がまだ見えないのですが、徒然なるままに。

総合電機メーカーの研究所に勤めて 36 年、2014 年 3 月末日に退職して、間もなく 5 年になります。身内に複数の要介護者が出てしまい頻繁に仕事を休まざるを得なくなったこと、自分自身のポンコツ化も進んで(突発性難聴から左耳が聞こえない症状が固定化)役立たず感がつらくなっていたこと、定年(60 歳)まで残すところ 1 年数か月で今から介護休職もないよねと思ったこと、などが重なり、退職は今だ、と決断しました。

要介護者たちはそれぞれ落ち着くところへ落ち着き、大仕事だった実家の片付け&解体も終えて、今はあれこれ勉強やボランティアで毎日満杯です。ポ～っとしていると(成り行きに任せていると)どんどんやるのが押し寄せてきます。

年をとっても「きょういく(きょう行くところがある)」と「きょうよう(きょう用事がある)」が大切よ、などと言われますが、その点だけは合格と言えます。

振り返るに、鉄道の仕事(運行管理や安全に関する情報制御系)をしていた流れから、鉄道→公共交通→まちの活性化、に関心を持つようになり、在職中から自治体の公共交通会議の委員をしたり“交通まちづくり”に関する自主勉強会に参加したりしていました(職場の応援がありました)。その継続が退職後の導火線となり、加えて新たな出会いもあって、芋づる式に活動対象があれよあれよと増えていきました。現時点、関わっていることは、まちづくりに注力する女性グループでの活動、自分の体力維持も兼ねて「シルバーリハビリ体操」指導、経済的困難を抱える家庭のお子さんの学習支援(無料塾講師)、古巣OB会の幹事(月刊新聞編集)、写経会(本当はおしゃべり会)主催、ミニ音楽会の裏方(若者応援)、市消費生活センタのサポーター(啓発や監視)、科学館で鉄道模型運転員、茨城県観光マイスター、県の地域づくり委員会、その他言えないこと(?)こまごま。

もうフルタイムでは働きたくないねと思う初老のおばちゃんを雇ってくれるようなところはなかなか無いですけれども、ボランティアなら引く手あまたですね。こうして改めて列挙してみると、どうやら自分は、まちづくりと生涯学習(子供から高齢者まで)をお手伝いしたいと思っていますようです(テツ分はかなり抜けてきた、笑)。できればここから何か得意技が掘り出せたら嬉しいです。

会社勤めのときは、それなりに広い世界を相手にしているつもりでいましたけれど、自分の住んでいる地域のことを何にも知らなかったし、大きな会社の恩恵と仲間に護られていただけで自分には何の能力も無かったし、還暦を過ぎてよちよちと出直しです。前途多難かなあ。いや自由いっぱい前途洋々でしょう…ということにしましょう。



〈ねこ本カフェ『ねこりん』@小木津 高野さんは左〉

今年の同窓の集いは7月6日(土)です。

ご参加をお待ちしております。

多賀工業会東京支部女子会 taga.gyoshi@gmail.com

テニス部

部長 河上 弘一 (昭 38 学機)

1.平成 30 年 5 月 23 日(水) : 春季練習会・反省会

(参加者 : 10 名)

練習会を都立小金井公園テニスコートにて開催した。あいにくの小雨模様ではあったが、予定の 2 時間充実した練習ができた (13 時~15 時)。

練習会終了後、吉祥寺駅前に移動し反省会を実施した。その場で本年度活動方針(特に 7/14 の「同窓の集い」への参加協力)等説明・確認した。



<茨城大 7 名・福島大 4 名>

2.平成 30 年 7 月 14 日(土) : 東京支部「同窓の集い」

(参加者 : 10 名)

テニス部は「同窓の集い」の今年度担当幹事として、受付・司会等の運営面と参加者増の面で協力した。



<受付:村上(太田女子会長)>



<懇親会司会 : 河上>

4.平成 30 年 11 月 17 日(土) : 茨城大学

硬式テニス部現役/OB 交流会

場所 : 茨城大学本部 (水戸)

参加者 : テニス部現役及び OB(OB は 6 名参加)



5.平成 30 年 11 月 29 日(木) : 秋季練習会・反省会

場所 : 小金井公園テニスコート(13 時~16 時)

参加者 : 12 名 (2 名は反省会から参加)

練習会終了後、吉祥寺駅前に場所を移して反省会を実施した。



<テニス部 : 10 名が参加>



連絡窓口

部 長 : 河上弘一 k-kawakami39@icom.home.ne.jp

副 部 長 : 徳江景英 kagehide@tbz.t-com.ne.jp

3.平成 30 年 9 月 19 日(水)~20 日(木) : 茨城大・福

島大テニス部 OB 交流会

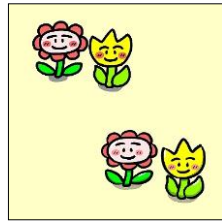
(参加者 : 7 名)

栃木県大田原市にある那須スポーツパークに 11 名が集まり、テニスを満喫するとともに、懇親会にて親睦を深めた。

二日間共に素晴らしい天気恵まれ、一所懸命にボールを追い気持ちよい汗をかく事が出来た。

最後に来年の再会を約束して、それぞれ帰路についた。

HP 編集室より



HP 編集室長 黒澤 郁雄(昭 45 学精)

HP 編集室長を仰せつかってから早 4 年。HP に掲載する原稿を各幹事さんから受け取り、幹事さんのご意向を考えながら HP 用原稿を作成してきました。

結果的には前に発行した原稿の「おしらせや」「報告」をコピー&修正しながら、今回の幹事さんの原稿が求めているものは何か探りながら原稿を作成しております。昨年度にこのコーナーで約束した多賀工業会の HP をリニューアルしました。発端はタイトルの「多賀工業会」では、体を表していないとのコメントがあり、幹事会のメンバーと激論?を交わし「茨城大学工学部同窓会 多賀工業会東京支部」と決まり HP のリニューアルをおこないました。如何だったでしょうか?会員の皆様からのご意見を頂ければ幸いです。因みに若い会員から HP の構成でヒントを頂き現在の構成になっています。相変わらず時々、入力の間違いや、小生が日常入力している

習慣で原稿通りの入力が出来ていず、幹事さんにご指摘を受けながら完成原稿を HP 上にアップロードしております(笑)。やりがいは各部からのお知らせで参加者が多く集まったとの報告結果を受け取った時です。小生の原稿が縁の下の力になっているのだなど感じております。当然ながら会員の皆様のお力添えがあったことは言うまでもありません。HP の作業をして嬉しいのは会員の方々から日常の情報提供です。本年度は、2 件のクラス会の情報提供がありました。旧友が集まり、酒を酌み交わし青春真ただ中の思い出に浸り楽しい時間を過ごした事でしょう。皆さんも仲間が集まり学生時代の旧交を新たにしませんか?楽しかった時間を OB 会会員にもおすそ分けして頂ければ幸いです。吉田副編集室長と協力しながら、更なるステップアップを目指し頑張りますので、会員の方々のご指導、ご協力をお願い致します。

URL : <http://tokyo.tagakgk.com/>

編集後記



会報編集室長 金子 芳久(昭 48 学機)

昨年、経費削減について取り組み、改善策を実践しました。費用削減はできたのですが、実際に行ってみると今まで会報の発送から会員の皆様に届くまで 2~3 日だったのが、最長で 10 日ほどかかる等の想定外の事態が発生しました。机上のシミュレーション通りには、上手く事が運ばないようです。今年も、同様の失敗を繰り返してしまいました。会報第 21 号と同様の割付及び作成工程(案)を作り、昨年 11 月の定例幹事会で説明し承認を戴きました。年が代

わり会報第 22 号の原稿のうち事務局が担当する部分の確認を始めたところ、昨年は講演会を無くしたので 1 頁分の空白が生じてしまうことに気が付きました。自分のミスは自分で解決しなければなりません。実現の可能性が高いのは、どなたかにお願いして随筆を執筆してもらうことです。いろいろな方の顔を思い浮かべながら、失礼とは思いつつもメールにて随筆執筆を懇願しました。今回も、気持ちよく「書いてもいいよ!」と言ってくれる救世主が現れました。毎回、綱渡りの連続です。

皆様のおかげで、会報第 22 号も無事に発行の運びとなりました。どうもありがとうございました。

編集室員

兼子 八郎 (昭 38 学電)	小林 渡 (昭 38 学電)
藤枝 伸一 (昭 45 学子)	金子 芳久 (昭 48 学機)
加藤 清 (昭 50 院精)	柳下 幸夫 (昭 49 学機)
小澤 喜宏 (昭 53 学子)	加藤 邦治 (昭 53 学子)
鈴木 葉子 (昭 62 学化)	二川 克美 (昭 63 院情)

多賀工業会東京支部会報 【第 22 号】

発行 2019 年 5 月 21 日
発行者 支部長 小林 一
〒226-0002 横浜市緑区東本郷 3-39-2
TEL 045-473-0928 / FAX 同左

平成30年度会費納入者

(敬称略、順不同)

* 会費ご納入有難うございました。納入された方で記載漏れや間違いがありましたらご寛恕の上、ご連絡をお願い致します。また、未納の方はご入金をお願い致します。

(本名簿作成者:名簿編集室 飯塚)

Tel:045-755-1588 E-Mail:elias_ii.ggr@f5.dion.ne.jp

平成31年1月以降の納入は掲載しておりません。

氏名の前の口は前年度以前の会費後納の方で、中の数字はその後納年数を示します。

氏名の後の○は本年度以降分納入又は既納の方で、中の数字は前納年数を示します。

昭17専金	坪能 進	昭35学機	高野 久弘	昭38学電	橋 弘	昭42学金	小菌井 健	昭48学機	宮城 緑郎
昭18専機	山本 栄治	昭36学機	柏木 尚	昭38学電	寺内 賢一 ④	昭42学精	下ノ村 勇	昭48学機	村上 宗久 ④
昭18専金	市島 健男 ③	昭36学機	上月 秀俊 ③	昭38学電	根本 陽 ②	昭42学精	山本 蕃	昭48学電	佐藤 知康
昭22専機	佐藤 喬太郎	昭36学機	真下 知行 ④	昭38学電	橋本 政巳 ⑬	昭43学機	遠藤 義和 ①	昭48学子	細矢 徹夫
昭22専金	明石 和夫 ①	昭36学機	森永 隆宏	昭38学電	綿引 貞男	昭43学機	藤沼 隆夫	昭48学化	駒坂 俊樹 ①
昭22専金	土屋 敏夫 ④	昭36学機	横山 馨	昭38学金	海老原 雄二	昭43学子	佐藤 将彦	昭48学精	福島 良信 ④
昭22専通	中村 弘	昭36学機	綿引 憲夫	昭38学化	大塚 進 ②	昭43学子	鈴木 弘道 ③	昭49学機	柳下 幸夫
昭22専通	前田 豊昭	昭36学電	飯村 卓郎 ⑥	昭38学化	小田倉 勝夫	昭43学子	角田 勇	昭50学機	松尾 泉
昭23専機	梅田 政夫	昭36学電	小宅 仁	昭38学化	小池 利彦	昭43学子	野崎 淳一 ⑨	昭50学子	松田 実 ①
昭23専電	塩野 譲	昭36学金	小室 哲夫	昭38学化	柴崎 康 ①	昭43学子	袴塚 邦彦 ⑦	昭50院精	加藤 清
昭24専通	海老原 和	昭36学金	鈴江 芳雄	昭38学化	白石 道彦	昭43学化	池上 毅	昭50学精	岸添 義彦 ②
昭25専電	村山 錦右	昭36学金	高信 和明 ①	昭38学化	高木 二郎	昭43学精	斉藤 央道 ①	昭51学子	庄司 益宏 ①
昭26専通	菊地 玲二 ⑥	昭37学機	坪 弘	昭38学化	矢部 功一 ⑤	昭44学子	阿部 正志	昭52学子	長尾 英則
昭28学機	坂場 昭二	昭37学機	③ 澤野 孝慈 ①	昭38学精	磯部 亮	昭44学子	吉田 真吾	昭52院金	武藤 和望 ①
昭28学機	高田 丈夫	昭37学機	宮澤 信夫	昭38学精	市村 敬司 ①	昭44学金	酒井 茂	昭52院金	渡辺 隆
昭28学電	稲見 孝	昭37学電	上田 正雄	昭38学精	上野 武彦	昭44学化	斉藤 昭 ①	昭53学子	小澤 喜宏
昭28学電	橋本 久美	昭37学電	西川 正登	昭38学精	矢嶋 國男	昭44学精	菊地 政行	昭53学子	加藤 邦治
昭28学電	藤田 史郎	昭37学化	阿部 徳治	昭39学機	佐川 六郎	昭44学精	山口 良治	昭53学情	西部 俊憲
昭29学原	石橋 弘 ②	昭38学機	河上 弘一	昭39学電	塚本 文彦 ①	昭45学電	小滝 麟太郎	昭53学情	高木 利之 ④
昭29学原	奥野 眞治	昭38学機	小林 一	昭39学電	原 俊彦	昭45学電	永木 利夫 ④	昭54学金	豊田 邦宏 ②
昭30学原	鈴木 日出男	昭38学機	駒場 方耀	昭40学電	手塚 勇夫	昭45学電	吉田 通廣	昭55院電	丸島 國義
昭30学機	小室 敏之	昭38学機	桜井 衛	昭40学金	松本 二郎	昭45学子	藤枝 伸一 ②	昭55学精	二方 甲子夫
昭30学機	田口 忠夫	昭38学機	丹下 宏	昭40学化	田中 栄太郎	昭45学精	長部 弘志	昭56学機	峰村 勝幸 ③
昭30学機	檜山 邦良	昭38学機	徳江 景英	昭40学化	平山 隆司	昭45学精	黒澤 郁雄	昭56院精	田中 克弘
昭30学機	松澤 勝海 ①	昭38学機	豊田 元雄	昭40学精	大泉 雅靖	昭46院機	小泉 裕 ②	昭60学電	太田 悦子 ④
昭30学電	木村 好延 ④	昭38学機	中村 好秀	昭40学精	寺 紘一	昭46学電	飯塚 英一	昭62学機	神作 武志 ①
昭30学電	羽賀 重弥	昭38学機	長谷川 幸夫	昭41学機	高橋 伸二	昭46学電	加藤 昌男 ④	昭62学情	福田 光子
昭31学原	山崎 慎一郎	昭38学機	半田 守正	昭41学機	富田 瑞穂	昭46学電	狩野 守	昭62学化	鈴木 葉子
昭31学電	大内 孝	昭38学機	益子 洋一	昭41学化	青野 潔	昭46学電	助川 正義	昭63院情	二川 克美
昭31学電	藤川 俊明	昭38学電	今橋 富美男 ①	昭41学化	小沼 淳志 ①	昭46学子	大崎 孝明	平02院金	柴野 直樹 ①
昭32学原	榊原 康夫	昭38学電	内田 茂	昭41学化	斉藤 保夫	昭46学子	栗原 功幸	平08学電・子	生井澤 伸秋 ⑥
昭32学原	矢野 睦男	昭38学電	大久 忠雄	昭41学化	橋川 隆夫	昭46学金	今富 久雄	平08院生	東 學 ①
昭32学機	平沢 正一	昭38学電	兼子 八郎 ⑤	昭41学化	矢島 勝司 ⑨	昭46学金	大井川 勝雄	平09学都	小林 靖典
昭32学電	山下 正明	昭38学電	小島 淳	昭42学機	小森 廣樹	昭47学機	高田 洋 ②	平09学都	藤井 貴弘 ②
昭32学電	渡辺 英雄	昭38学電	後藤 紀夫	昭42学機	菅谷 禎男	昭47学機	西岡 周二 ③	平10学機	山本 夏江
昭33学原	吉久保 節男	昭38学電	小林 渡	昭42学電	粕谷 利夫 ③	昭47学子	五十嵐 喜良 ⑨	平19学社科	大江 正敏
昭33学機	奥 康治 ①	昭38学電	坂野 栄	昭42学電	森田 徹郎	昭48学精	小泉 幸範	平24院情	張 立業 ①
昭34学電	千葉 克男	昭38学電	佐々木 登喜夫 ④	昭42学電	山田 恵規 ⑤	昭48学機	金子 芳久 ②		

合計 189名

(前納及び後納者を含みます)

平成30年度ご寄付者

(敬称略、順不同、単位は円)

昭17専金	坪能 進	1,000	昭38学電	兼子 八郎	2,000
昭22専金	明石 和夫	2,000	昭40学精	大泉 雅靖	2,000
昭36学機	上月 秀俊	10,000	昭41学化	矢島 勝司	2,000
昭36学機	匿名希望	5,000	『同窓の集い』御厚志		4,454

ご寄付有難うございました。

年会費納入のお願い：

皆様に納入して頂く年会費とご寄付が当支部の主な財源となっております。同封の払込取扱票にてお早めにご入金をお願い致します。ご寄付の場合もこの用紙をお使い下さい。



casita
[カシータ]

新しい資産形成の考え方

インカム住宅を建てることで
自分たちの住む家にかかる支出を0(ゼロ)にする。

戸建賃貸住宅 casita

詳しくはwebで。

資料請求、お問い合わせは
こちらまでお気軽に！



0120-355-347

建設業許可番号 / 茨城県知事登録 (特-22) 第 19313 号

日立市多賀町 2-4-6

株式会社 ジュンホーム

茨城大学工学部
昭41学化
後援会長



(株) ジュン・ホーム
代表取締役
小沼 淳志



ワイヤハーネス設計・製作

顧客の信頼を得て50年

有限会社 いすず電機工業所

営業品目：少量多品種対応可

- ◇ワイヤハーネス設計・製作
- ◇各種ケーブル加工
- ◇組立配線

本社 日立市東金沢町4丁目-12-7

TEL 0294-36-6835

FAX 0294-35-2505

ホームページ <http://www.isuzudenki.com/>

代表取締役 小宅 仁 (36学電卒)

私たち大協印刷は、

印刷に関わるあらゆるサービスをご提案しております。

ぜひ一度ご相談ください。



大協印刷株式会社

〒110-0016 東京都台東区台東2-4-14
TEL: 03-3837-5291 / FAX: 03-3837-5293 E-mail: info@daikyo-print.co.jp
<http://www.daikyo-print.co.jp>

